

## 「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

### 葛原保育園

この度、第三者評価再評価に参加するにあたり、前回の第三者評価に参加した時からかなりの時がながれ、再評価とはいえ、職員一同新たな気持ちで臨ませていただきました。

前回の第三者評価で指摘された全体的な計画や指導計画につきましては、保育所保育指針に基づき、養護と教育のねらい内容を計画的にまた継続的に作成し、保育の記録も「北九州保育帳票検討会」作成の様式を用いています。

また、保護者との相互理解もクラス懇談や全保護者を対象にした個人懇談を行い、連携に努めています。小学校との連携も、小学校職員による一日保育士体験や年長児クラスが受ける出前授業があります。

近隣の保育園と合同で小学校の給食体験に出かけるなど、交流も行っています。

子ども達が温かく穏やかに過ごせるための計画や職員誰もがその様子がわかる記録の大切さ、重要さを保育に関わる全ての職員がスキルアップできるような環境づくりなど、再評価を通じて改めて気づかされました。

子ども達が安心できる環境の下、小さいころから一人一人との関わりを大切にしながら、信頼関係が生まれ、自分も他人も大切にし、認め合うようになってほしいと願っています。そのためには、職員がそれぞれに連携を持ち、子ども達一人一人の思いをしっかりと受容していきたいと思います。

再評価の結果報告を受け取るまでは、再度指摘があったらと心配や不安でいっぱいでしたが、良い評価が頂けたことは、職員の努力が認められたようで嬉しく思います。

再評価を受けるにあたり、北九州第三者委員会関係者の皆様のお力添えに感謝申し上げます。

今後はこの評価を糧に職員全員で研鑽していく所存でございます。